

全国的に一般の家庭に押し入る強盗事件が多発しています!!

注意!

最近（R5.1時点）、全国的に一般のご家庭に強盗が押し入る事件が多発しています。こうした事件の被害に遭わないために普段から気を付けること等をまとめましたので対策の参考にしてください。

なお、万が一のときは、相手を刺激せず身の安全を第一に考え行動してください。

●犯人から狙われないための対策

犯人は各ご家庭の資産状況等の下調べをして、犯行に及んでいる可能性がありますので、以下の点に注意してください。

- ・アンケートで預貯金額や家族構成などを安易に答えない。
- ・知らない人に電話等で預貯金額や家族構成などを絶対に教えない。

●家に入られないための対策

もし犯人から狙われたとしても、被害に遭う可能性を少しでも減らすため、以下の「家に入られないための対策」をとりましょう。

- ・帰宅する際は周囲に人がいないかを確認する。
- ・帰宅したら、すぐに鍵をかけ、玄関はチェーンロックをする。
- ・敷地への侵入があった場合に光や音で侵入を知らせるセンサーを設置する。
- ・防犯カメラを設置する。また、設置していることを分かりやすい箇所に表示する。
- ・窓ガラスを防犯ガラスに替える。または防犯フィルムを貼付する。
- ・サッシは補助錠を設置する。
- ・宅配等への対応はインターホンやドアチェーン越しにする。
- ・点検業者等に対しては、身分証明書の提出を求め、必要に応じて公的機関に電話をして確認をする。

●万が一、押し入られた時のための対策

万が一、押し入られた場合など、相手を刺激しないことを前提に、以下の対策を考慮に入れて対応してください。

- ・すぐに110番通報できるように就寝時など携帯電話を手元に置いておく。
（宅配便等への対応時も携帯電話を手にとっておく）
- ・家の中に押し入られた際はトイレなど鍵のかかる部屋に閉じこもり、110番通報をする。
- ・自宅に多額の現金等を保管しないようにする。



不審な電話がかかってきたり、不審な人がいたら、警察に通報をお願いします



大分県警察本部生活安全企画課